

刊 行 の こ と ば

わたくしどもベネッセ教育研究所は、1980年に設立されて以来、子どもや教師の意識・実態調査、教材研究、教育動向分析等を行ってまいりました。この間の研究成果の一部は、小・中・高校生を対象とした調査報告書「モノグラフ」、中学校教師を対象とした教育情報紙「進研ニュース（中学版）」等の発刊物や、講演会・シンポジウムなどを通して教育関係者の方々に情報提供の形でお届けしております。

さて、今回発刊いたしました「学習指導基本調査報告書」は、中学校教師を対象に、各学校における学習指導の状況がどのようになっているのか、その実態について、全国的に調査を試みた初めてのレポートとなっております。また2002年の完全週5日制への移行による変化も把握するために、今後数年おきに調査を実施していく予定です。

調査分析にあたりましては、お茶の水女子大学の耳塚寛明教授、聖心女子大学の樋田大二郎助教授、日本学術振興会の西島央特別研究員、東京大学の金子真理子大学院生にご協力いただきました。この報告書が多くの教育関係者の方々のお役に立てれば幸いです。

なお、末筆ながら調査にご協力いただきました諸先生方に厚く御礼申し上げます。今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

ベネッセ教育研究所
代表 島内行夫

目次

- 序章
●本調査の特徴……………2
●調査概要……………3
●本報告書の要約……………4



第1章 週5日制をめぐって

- 第1節 月2回週5日制への対応……………12
第2節 学校週5日制が完全実施されたら……………26
第3節 授業内容や進め方の変化……………29

第2章 学習指導

- 第1節 宿題の指導……………40
第2節 家庭学習指導……………49
第3節 新しい学習指導方法……………53

第3章 評価と定期試験

- 第1節 「学習の記録」……………60
第2節 定期試験……………70

第4章 教育観と教職生活

- 第1節 中学校教員の教育観……………76
第2節 生活時間……………87

資料編

- 資料1 調査票見本……………98
●資料2 基礎集計表……………109

※第1章～第4章の右側ページに付したインデックスの「Q」番号は、98ページからの「調査票見本」の該当設問番号です。